

課題演習資料

都道府県・ 団体名	〇〇県 〇〇市	氏名	〇〇 〇〇	班名 ※研修所が記入
--------------	---------	----	-------	---------------

この資料は、「課題演習」において、班別に情報交換や討議を行う際の基礎資料となるものです。

次のテーマに沿って作成の上、提出してください。また、関係する図面等は、研修初日に持参してください。

※ 「地区」とは、自治体の中の一部の地域（例：駅前周辺の商店街）を指します。自治体全体を指すものではありません。

※ 個人の考えでかまいません。できるだけ具体的に記載するように取り組んでください。

【テーマ】既存の建物等を活用したあなたの地域の再生について

地区名（大字等）	A地区	
面積（㎡）（概ねで可）	70,000㎡	
地区の課題と取り上げる理由	地区の課題（住民の声のほか、具体的数値を記載。例：地区人口昭和〇年〇〇人→平成〇年〇〇人に減少等）	地区人口 平成20年4月 30,000人 → 平成30年4月 25,000人 高齢化率 平成25年4月 25.0% → 平成30年4月 30.0% 中心市街地である当地区は、人口の減少と高齢化が進み、空き家も増えており地域の活性化が急務である。
	取り上げる理由（例：故郷、思い出の地等個人的な思いでも可）	周辺地域の開発により、現在の中心市街地であるA地区の空洞化がより懸念される。また、生まれ育った故郷でもあるため。
地区の魅力（資源）を探す	魅力は何ですか（例：歴史、自然環境等）	〇〇道の宿場町であった△△宿があり江戸時代の風情を残した街並みが残る。江戸時代には商業で栄えた宿場のため、うだつが残る建物も多い。また、和菓子づくりが盛んで、〇〇道沿いを中心に店が軒を連ねる。秋には名物の栗羊羹を求め県内外から人が訪れる。
	その魅力を表す場所や建物等を挙げよう	・B酒造株式会社（1,600年代より約400年酒造りをしており、その建物は歴史があり△△宿の魅力を感じさせる建物となっている。） ・C屋（江戸時代後期の古民家を回収し、カフェ、ゲストハウスなどにしている。）
	地区にキーパーソンはいませんか（例：地区住民に信頼されている方）	・幕張 二郎 氏 市内にあるD神社、E神社などの主な神社の宮司を務めている。神主として人のつながりを大事にしながら地域との交流を盛んに行っている。また、神社を通じた地域や集落の本質を伝えるため、子どもたちにお祭りを体験させることなどを行っているため。
地区の魅力の活かし方	あなたが考える地区の理想像（魅力を活かしてみよう）	古民家の改修を行い、地域住民が様々な人と関わる施設を作る。その場所は、用途は限定せず幅広い利用を想定し、利用目的が多様化しても対応できる施設とする。 例：地域住民と〇〇市に興味がある人との交流会で歴史を伝えるなど幅広い交流ができる施設を作り関係人口の構築を図る。
	いつまでに実現させたいか	来年度より構想に入り3年を目途に実現させる。
区地	用途地域名（例：商業地域等）	商業地域

※この演習資料において受講生からご提供いただいた情報等については、当該研修の実施・運営を目的として利用・提供します（本資料は事前に研修講師に送付することがあり、また、これらを研修の場において研修講師及び受講生に配付します。）。

この個人情報の取扱いについては、本資料の提出をもって同意したものとみなします。

また、今後実施する研修の参考にするための統計資料（特定の個人を識別することができない内容のもの）等の作成に利用する場合があります。

課題演習資料

都道府県・ 団体名	〇〇県 〇〇市	氏名	〇〇 〇〇	班名 ※研修所が記入	
--------------	---------	----	-------	---------------	--

	地域・地区・街区名等 (例:準防火地域、第一種高度地区、建築協定等)	準防火地域(建築基準法第62条)			
	その他法令に基づく制限内容(例:景観法に基づく〇〇)	〇〇市景観条例(景観重点区域)第十条第二項で良好な景観の形成に支障が及ぶ行為は制限している。			
	建ぺい率	60%	容積率	200%	
	その他調整等が必要な事項(例:権利関係)	空き家所有者との権利関係			
実現に向けた整備のプロセス	事業主体(誰が望ましいか)(例:自治体、民間事業者、住民等)	地域住民と協議しながら協力できる団体、企業等をプロポーザル方式で探し事業主体を決めていく。			
	自治体の関与の仕方(例:事業主体、財政支援、人的支援等)	<ul style="list-style-type: none"> ・協議に参加しプロポーザル開催の協力など ・補助金の申請等の事務 			
	事業のスケジュール (適宜行を増減してもかまいません。)	年度	事業内容		
		令和2年10月	利用方法について意見を収集		
		令和3年3月	利用方法を決定し改修のスケジュールの整備		
		令和3年10月	令和3年度より着工できるよう予算の整備		
		令和4年7月	改修の着工		
		令和5年3月 (目標年度)			
	事業費総額 (うち自治体負担額)	**, ***, ***円 (*, ***, ***円)			
	補助金がある場合、名称、金額	補助金名称		補助金名称	
補助金額			補助金額		
地区住民が主体的、積極的に関わる仕組み	改修後の建物の活用方法の協議に参加する。地域住民の意見も幅広い年代から集め、地域一体となって進めていく。				
維持管理・管理運営のプロセス	事業主体(誰が望ましいか)(例:自治体、民間事業者、住民等)	維持管理については、地域住民と協議した事業主体が行う。施設で行うイベントの企画、運営等も行い、地域住民とも積極的に関わっていく。			
	体制づくりと活動を持続させる方法	地域住民と継続的なつながりが持てる関係人口の構築を目指し、何度も足を運べる企画を立て関係が持続し、最終的には、二地域居住につなげる。			
	自治体の関与の仕方(例:事業主体、財政支援、人的支援等)	地域住民と協議した事業主体との関わり、施設維持への助言を行う。財政的な支援は、補助金が活用できる場合など財源が明確な場合のみとする。			

※この演習資料において受講生からご提供いただいた情報等については、当該研修の実施・運営を目的として利用・提供します(本資料は事前に研修講師に送付することがあり、また、これらを研修の場において研修講師及び受講生に配付します。)

この個人情報の取扱いについては、本資料の提出をもって同意したものとみなします。

また、今後実施する研修の参考にするための統計資料(特定の個人を識別することができない内容のもの)等の作成に利用する場合があります。